

京都南部地域豪雨による天ヶ瀬ダム周辺の状況について【速報】

平成24年8月13日～14日の前線に伴う局地豪雨(累計雨量342mm、最大時間雨量71mm(天ヶ瀬ダム地点))により天ヶ瀬ダムへのピーク流入量が1054m³/sに達し、管理する施設において被害が発生しました。現在、天ヶ瀬ダムは、復旧に向けて作業を進めているところです。

主な被害状況は次の通りです。

【貯水池内】: 通常年の6倍程度の流芥が流入しております。



下流網場の流芥状況



上流網場の流芥状況



貯水池内への流入土砂
(ダムから200m上流付近(右岸))



貯水池内への流入土砂
(ダムから200m上流付近(右岸))

【ダムサイト右岸】: 法面が浸食され、崩落が発生しています。



法面の浸食
(森林公園の広場下)



防護柵の流失
(森林公園への道路)

詳細については現在調査中です。